総社市立秦小学校 学校だより

令和５年度　第１７号
６月２１日(水)

☆　今日は自画自賛します。☆

17日(土)に150周年記念式典を行いました。市長さんの幼少期のお話と県警音楽隊の校歌演奏等でたいへん盛り上がりました。予定していた時間を押してしまいましたが子どもたちも最後までよくお話を聞いていました。

『秦小学校・未来図』の発表ではそれぞれの学年のカラーがよく発揮されていて、かわいらしいものからカッコいいもの、なるほどなぁと感心するものばかりでした。全員が一生懸命に伝えようとしている様子がよく伝わってきました。100満点☆彡です(自賛①)。

音楽隊の方が知っている曲を演奏すると自然と手拍子も沸き上がり、会場が一つの空間になりました。アンコールにも応えていただき、さらに時間は押しましたが、子どもたちはもっと聴きたいようでした。音楽隊をお呼びしてよかったあ☆☆(自賛②)。

実は、もう一つ皆さんにお伝えしたいことがあります。それは前々日(木曜日)のことです。式典の中で児童が発表するために１時間だけ全校で練習をしました。自分たちが発表する内容はわかっているのですが、他の学年が発表する中身はこの時が初披露でした。この写真は全学年の発表が終わった後に『ふりかえり』をしているところです。教頭先生が「今日の発表についてどうでしたか？」と全校児童に尋ねています。すると最初に数人の子が手を挙げました。

「次の発表の時はもっとはっきりと間違えないようにしたいです。」自分自身と自分の学年のことを言っています。次の子が手を挙げました。『自分たちも今日は頑張ったけど〇年生の発表の方がおっきい声でかっこ良かったです。次の子は『〇年生の歌がきれいに聞こえてきてとっても良かったです。』『〇年生の劇みたいな発表の仕方が面白かったですマネしたいです。』この後もどんどん手が挙がって褒めたい言葉を連ねていきました。

そしてこの写真、『ふりかえり』を発表している友達を、みんなよく見ています。がんばっている人、一生懸命な人を見るとその人に共感する気持ちが生まれます。その気持ちを誰かに伝えたくなります。そしてその言葉を発する人も一生懸命なのでしっかり聞きたくなります。このシーンは、子どもたちの良いところが集まっています☆☆☆(自賛③)。